

山邊新吾學

しんごがく

佛教學者。明治十五年十一月新潟縣生れ、昭和十九

年九月十一日歿（八八二—一九四四）。號三昧庵主、鳳奚子。大正二年東京

大學研究院卒。四年インド、セイロンを經てイギリス留學。歸朝後、

大谷大學圖書館館長兼教授となる。昭和五年宗教教育視察のため歐米

巡歴、翌年職を辭して佛敎文化協會を興し、總務の任に就く。

著書『三種の生活』（昭和二年九月）二十五頁京都・法藏館）、『佛

敎の新體制』（昭和十六年七月十日第一書房「戰時體制版」）、『京

敎的人生』（昭和十八年九月）二十五頁第一書房）他多數。

